

通院治療センターのご案内

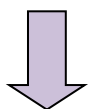


近畿大学病院
通院治療センター

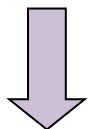
通院治療センターでは患者様に安全で快適に治療を受けて頂けるよう努めております。

受付から入室までの流れ

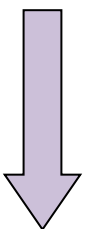
受付にて
黄色いファイル
提出



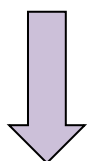
体温測定



血圧測定



入室案内



- 採血のある方は先に済ませてください。
- 通院治療センターに 8 時 50 分までに来られた患者様は受付前にある番号札をお取りください。
- 予約がある場合は、車 1 台に限り駐車場の無料処理（24 時間）をいたします。

- 体温測定をしてください。
感染対策上、下記のような症状のある方は、受付事務員までお知らせください。

・37.5 度以上の発熱
・咳・痰・鼻水などの感冒症状
・下痢や嘔吐などの症状
上記の症状のある方と同居している

- 自動血圧計で血圧を測定し、測定値記録用紙を受付事務員にお渡しください。
- 薬剤の確認や準備に 40～50 分程の時間を要します。
混雑時には 60 分以上お待ちいただく場合がございます。
食事などで通院治療センターを離れる際には、受付事務員にお申し出ください。
- 患者様の体調や薬剤の内容により、ご案内を前後する場合があります。ご理解のほどお願いいたします。
- 入室の準備ができましたらご案内いたします。再診受付機で発行された受付票を看護師にお渡しください。
*ご本人確認や薬剤確認のために使用いたします。
入室後、患者様の安全のため、必ず生年月日とお名前をフルネームで確認させていただいております。
また点滴内容の確認時にもご協力お願いいたします。

治療

- 血管確保（穿刺）について
医師または、一定レベルの教育を受けた看護師が血管確保を行います。
- 薬剤説明について
初めての治療や薬剤が変更になった際は、薬剤師がご説明いたします。
- 栄養相談について
外来主治医の指示のもと栄養・食事療法について、管理栄養士が相談をお受けし、ご説明いたします。

治療中のご案内とお願い

1. 設備について
 - 1) 携帯電話の使用は、医療機器に影響を及ぼす恐れがあり「携帯電話コーナー」に限定させていただきます。
 - 2) テレビやラジオなどは必ずイヤホンをお使いください。
テレビカードの販売機は、受付横にございます。（1,000円=1,000度数）
イヤホンは貸し出しをしています。
テレビ視聴後のカードの抜き忘れにご注意ください。
 - 3) 病気や治療に関する本は、中待合室の本棚に設置して貸し出しをしています。
ご希望の方は、受付事務員までお申し出ください。
 - 4) 副作用や治療・ウィッグに関するパンフレットは、通院治療センター入口周辺にあります。ご自由にお取りください。
医療用ウィッグの試着もできます。
ご希望の方は、看護師までお申し出ください。
 - 5) 靴べらを用意しています。
ご利用の際はお申し出ください。



2. 通院治療センターでの過ごし方について

1) 飲食について

センター内での飲食は可能です。

ただし、匂いの強い物は他の患者様の迷惑になりますので、ご遠慮ください。

* 飲食をされる場合には、感染予防のために手洗いまたは手指消毒を行ってください。

手指消毒をする際は看護師までお申し出ください。

2) トイレのご使用について

薬剤の種類によっては、排泄後ふたをして2回流してください。(ふた付きの場合)

男性の方は、尿の飛び散りを予防するため、座って排尿してください。

3) ご面会について

多数の面会、お子様連れは、患者様の安静を妨げるばかりでなく、他の患者様の迷惑にもなります。また、感染予防のためにもご遠慮ください。

4) 付添いについて

基本的に付添いの必要はありません。

ただし、患者様の病状、精神的安定・安心、転倒・転落予防などの理由で付添いをお願いすることがあります。

点滴漏れの予防と対応について

- 点滴が血管から漏れ出し、皮膚の潰瘍や壊死などの回避できない事態が起こる場合があります。

予防と早期発見のために、点滴が入っている部位の痛みや違和感、腫れなどの症状がありましたら、すぐにお知らせください。

- 点滴中にトイレに行かれる場合は、お申し出ください。

- 抗がん剤が血管外に漏れた場合、皮膚の潰瘍や壊死を起こすことがあり、適切な処置が必要となります。状況によっては皮膚科受診をしていただく場合がございます。

その受診にかかる費用は患者様負担になりますので、ご了承ください。



感染予防について

1. 使用する薬剤によっては、白血球数が減少し感染を起こす可能性があります。寒気や38℃以上の発熱、咳、喉の痛み、排尿時の痛みなどの症状が現れることがあります。日頃から以下のことに注意しましょう。

- 食事前、排泄後、帰宅時は石けんで手をよく洗う
- 外出から帰った時、起床時、就寝前にうがいをする
- 体を清潔に保つためなるべく毎日入浴・シャワーをする
- 風邪をひいている人になるべく近づかないようにする
- 人ごみはなるべく避ける



2. 咳エチケットについて

咳・くしゃみ・鼻水の症状があるときはマスクの着用をお願いいたします。

咳エチケットの3カ条

▼咳・くしゃみ・鼻水が出たらマスクをつける



▼咳・くしゃみをする時は、ティッシュで鼻と口を覆う



▼マスクを外した後やティッシュ使用後は手を洗う



*咳やくしゃみをおさえた手や鼻をかんだ後の手は、石けんによる手洗いを行ってください。

相談窓口のご紹介

がん相談支援センター

がん専門相談員が、がんに関する質問や相談にお答えします。

また、必要な情報の提供をさせていただきます。



患者支援センター

費用に関する医療相談（高額療養制度など）、介護保険などの社会福祉相談、訪問看護などの療養支援をさせていただきます。

緩和ケアセンター

医師・看護師と連携して多職種でサポートします。

緊急時の連絡先

以下の症状がある時にご連絡ください。

☆38度以上の熱（抗生剤が処方されている場合は内服してください）
が出た時

☆吐き気が強く、24時間以上食事や水分が摂れない時

☆その他、対応に困った時

☎ 連絡先 072-366-0221

◎平日（9：00～17：00） → 受診している外来受付

◎土曜（9：00～12：00） → 受診している外来受付

◎日曜・祝日・診療時間外 → 診療科の当直医

診察券を準備のうえ、お名前・診療科・主治医氏名・通院治療センターで治療中であること、今の症状をお伝えください。